

「記載例」

鹿屋市農業委員会会長 様

利用権設定等申出書（経営受委託、移転及び転貸を除く）関係



捺印

年 月 日

整理番号	利用権の設定を受ける者の住所及び氏名	(A)借主	住所	鹿屋市〇〇町〇〇番地	氏名	〇〇 〇〇 印	電話番号	〇〇-〇〇〇〇	
	利用権の設定する者の住所及び氏名	(B)貸主	住所	鹿屋市△△町△△番地	氏名	△△ △△ 印	※忘れずに押印してください。	△△△	※登記名義人との続柄
	(代理人) 農地利用集積円滑化団体		住所		氏名	印	携帯番号		【 】
							電話番号		
							携帯番号		

原則として所有者が申出人となる。ただし、所有者が死亡の場合は、相続人代表者又は納税管理人が申出人となる。

1、農業経営状況

〇借り人の農業従事者のみ							農業者年金	耕作状況	家畜飼育状況		使用している農機具等		借入する理由
氏 名	続柄	年齢	生年月日	性別	農業従事日数	加入状況	作物名	面積(a)	種類	数量	①耕運機 1台 ⑩() 台	①経営規模拡大	
△△ △△	経営主	55	SO, O, O	男・女	200日	加入/未加入	水稻	55	生産牛		②トラクター 1台 ⑪() 台	②農業開始	
				男・女	日	加入/未加入	かんしょ	55	肥育牛		③田植え機 1台 ⑫() 台	③耕作利便のため	
				男・女	日	加入/未加入			乳牛		④バインダー 1台 ⑬() 台	④相手方の要望	
						入/未加入			豚		⑤脱穀機 1台 ⑭() 台	⑤その他	
						入/未加入					⑥動噴 1台 ⑮() 台		
				男・女	日	加入/未加入			その他 ()		⑦モーター 1台 ⑯() 台		

いずれか該当する方に✓・○印をお願いします。

頭数を記入してください。

台数を記入してください。

2、各筆明細

利用権を設定する土地				設定する利用権の内容							利用権を設定する土地の(B)以外の権限者等				
所在	地番	現況地目	面積(m ²)	利用権の種類	目的内容	始 期	存続期間(終 期)	賃借料(10a当り又は総額)	支払方法支払(月)	農用地区域内外の別	新規・更新の別	住所	氏名	権限の種類	同意印
〇〇町	〇〇〇〇	畑	550	☒ 賃借権 ☐ 使用賃借権		R . .	5 年	☐ 10a当 ☒ 総額20,000円	持参・振込 12月	内 外	新規 更新				
				☐ 賃借権			年	☐ 10a当 額	持参・振込 日	内 外	新規 更新				
※「所在、地番、存続期間、支払金額、支払方法、支払月」は必ず記入して下さい。「始期、終期」については、事務局で記載(確認)しますので、記入しないで下さい。															
※登記名義人が亡くなっている場合は、相続人全員の氏名、押印が必要です。															
※登記名義人が複数の場合は、設定が5年以内の場合は、共有持分の1/2を超える同意、6年以上の場合は、共有者全員の氏名、押印が必要です。															
いずれか該当する方に○印をお願いします。															

※土地改良経費等の借主の遵守事項

- 1、目的物に係る土地改良区の賦課金については、貸主・借主両人で協議する。
- 2、農地等（畔、水路等を含む）を効率的かつ適正に管理すること。
- 3、農薬や除草剤等の散布は、周囲の作物等への影響を考慮し、慎重に行うこと。
- 4、効率的かつ適正に使用できないときは、速やかに解約を申し入れ農地を現状回復し返還すること。
- 5、利用権の存続期間が満了、又は更新しない場合は、すみやかに現状に回復して返還すること。
- 6、市、農業委員、最適化推進委員、その他関係機関の指導があったときは、それを遵守すること。

注意事項

項目	支払者
土地改良費（両者協議）	経常・反土賦課金 貸主 ・ 借主
水利組合（両者協議）	水利費 貸主 ・ 借主

農業委員	印
最適化推進委員	印